

取っけえべえ!

Spring 2009. VOL.7

岐阜 中津川

Re Creation Park ちこり村 ニュースレター 夏号

「取っけえべえ」とは?

鎖国当時の江戸の町は、リユース・リサイクルが当たり前の社会だった。子どもたちは「取っけえべえ!」という掛け声とともにやってくる行商人に、道で集めた古釘などをアメやおもちゃと交換してもらうのを、楽しみにしていたんだとか。



青嵐に
花びらを揺らす
ちこりの花。
凛と背筋を伸ばして
涼しげに
ちこり村に
青い花が咲いています。



「ちこりの根(ちこり芋)」「ちこり芋を烟で作った時刈り取った葉」を再利用したアイデア商品を募集中!
例えば、ちこりの根を使ったお茶、ちこりの葉っぱを使った染物など、自由に発想してみてくださいね!商品開発をしていただいた方には、「ちこりの種」をプレゼント!
お気軽にご応募ください。

ハガキで応募

ハガキ送付先
〒509-9131 岐阜県中津川市千旦林1-15サラダコスモ
総合企画室「取っけえべえ係」宛



応募方法

- ハガキやメールでつくりたい商品をお送りください、または、ちこり村にお越しの際に、スタッフに作りたい商品をお知らせください!
- 必要な量の「ちこりの根(ちこり芋)」「ちこり芋を烟で作った時刈り取った葉」を差し上げます。
- あなたの作ったアイデア商品を宅急便(着払い)もしくはちこり村にご持参ください。
- ちこりの種と「取っけえべえ!」します。

Eメールで応募

kikaku@saladcosmo.co.jp
タイトル「取っけえべえ」で送ってください。

取っけえべえ!

VOL.7 平成21年6月20日発行 発行:岐阜中津川 ちこり村 発行元:サラダコスモ 所在地:岐阜県中津川市千旦林1の15 電話:TEL 0573-62-1545

岐阜 中津川
Re Creation Park ちこり村

今年1月より「ちこり村」で販売を開始するやいなやから月で完売してしまいました。現在「ちこり村」では、生にんにくの「アンデスの紫にんにく」が大変好評をいただいております。なぜアンデスなのか?これには理由があります。アルゼンチンのendozaサザンニアーレ市、アンデス山脈の麓。土地はやせていて、塩害乾燥と一般的な作物には適さないこの条件が、実はにんにくの育成に最高の環境なのです。この地は美味しいワインの产地でもあります。葡萄の生育にも適した土地

柄です。また標高が高いため虫がないので農薬を使う必要がありません。有機栽培格付品。オーガニックのにんにくが作てくれるのです。日本オリジナルのにんにくを育成しようと高い栄養分と広い土地が必要で、土地がやせていく、連作ができるなどの条件からとても貴重なものとなってしまします。現在日本で食べられてるにんにくの殆どが中国からの輸入に頼っています。

柄です。また標高が高いため虫がないので農薬を使う必要がありません。有機栽培格付品。オーガニックのにんにくが作てくれるのです。日本オリジナルのにんにくを育成しようと高い栄養分と広い土地が必要で、土地がやせていく、連作ができるなどの条件からとても貴重なものとなってしまします。現在日本で食べられてるにんにくの殆どが中国からの輸入に頼っています。

現在「ちこり村」で大人気のアンデス紫にんにく販売担当の松岡さんにお話を伺いました!



株式会社サラダコスモ
ギアリンクスにんにく担当
松岡さん

にんにくが前回に引き続き再登場します! 今日は赤にんにくを熟成した黒にんにくも入荷予定です。これはとても甘く美味しいんです。楽しみにお待ち下さい。



そしょくじより6月20日(予定)~「黒にんにく」が前回に引き続き再登場します! 今日は赤にんにくを熟成した黒にんにくも入荷予定です。これはとても甘く美味しいんです。楽しみにお待ち下さい。



「アンデスの紫にんにく」を育てた農場経営をする※ギアリンクスの活動から緊急時の食糧確保のためにアルゼンチンへ移住農家さんの手によって「ちこり村」に届けられます。売り場に置かれる紫にんにくは、紫色に輝く宝石のような存在です。今後は紫だけでなく、白や赤のにんにくも到着予定です。肉料理には「赤にんにく」、魚料理には「白にんにく」などという使い分けも出来そうです。

「アンデスの紫にんにく」が生まれました。実はこの※ギアリンクスを特集したテレビ番組「日経スペシャル「ガイアの夜明け」」を観たご夫婦で引っ越してきた松岡さんです。子育ても一段落したお一人には、子どものようにかわいい「アンデスの紫にんにく」です。

※「ちこり村」(株)サラダコスモはギアリンクスの活動を応援しています。
●ギアリンクス活動の詳しい内容は ⇒ <http://www.gialinks.jp/giarinkusutoha.htm>

岐阜 中津川
Re Creation Park ちこり村

■ 所 在 地 : 岐阜県中津川市千旦林1の15

■ 営 業 時 間 : 8:30~17:00(年中無休)

※臨時休業あり
■ ちこり生産ファーム・ちこり焼酎蔵見学時間 : 10:00~16:30 (30分おき)

*20名以上の団体でのご見学予定の方は、事前にお電話にてご予約ください。

TEL 0573-62-1545

FAX : 0573-62-2170

✉ support@saladcosmo.co.jp

■ ホームページ <http://chicory.saladcosmo.co.jp>

ちこり村 で 検索 してね!

携帯電話からはQRコードで簡単アクセス!



電車の方 [JR中津川駅] タクシーで約10分。
お車の方 [高速道路より] 中央自動車道 中津川インター「中津川方面」から国道19号へ。その先257号方面へ入り、すぐの点減信号を右折。その後は看板に従ってお越しください。(約3分)

ちこり村は、名古屋ICより70km、大垣ICより91km、岡崎ICより90km! 高速道路をご利用(片道100キロ以内)の際は「ETC 通勤割引」がお得です! 詳しくは、最寄りの高速道路でお問い合わせください。



三つの挑戦!
Rのその先

アンデスにんにく

ちこり村のかわら版

ち こ り 村 日 記

新芽の季節、そして緑深まるちこり村



中津川のあたらしいグルメ情報です。名古屋圏などたくさんの方がちこり料理を食べに中津川に来ていただく事を期待しています。



最新情報はホームページでチェック!

<http://chicory.saladcosmo.co.jp/>

ちこり村のかわら版



桜ラベル & 父の日限定 ちこちこボトル

▼ UP DATE 2009-3/30~6/21

世界初のおめ(芽)でたい高級焼酎ちこちこ。季節のイベントに合わせたオリジナルラベルが数量限定での販売です。春には、「祝いの春」など新しい門出を祝った桜をイメージしたラベルや父の日には、「お父さんありがとう」ラベルなど数量&期間限定の商品を提案。また、一年を通して、ちこり焼酎蔵の豊岡蔵長が直筆で、メッセージや名前を入れたラベルを作成するサービスが好評です。父の日には、インターネット通販などたくさんの方にご利用いただきました。



ギアリンクス活動紹介 パラグアイ日系移民農家 常設展示場記念式典

▼ UP DATE 2009-3/29

3月29日(日)14:00からちこり村で日本人農協の常設展示場の開設記念式典が開催。パラグアイ親善大使田岡功氏はじめ、パラグアイ日系農協中央会の役員の皆様が4名来村。300名もの方々がお越し頂き盛大に開催されました。



有機栽培JAS認定 アンデスにんにく 販売開始

▼ UP DATE 2009-4/18~

4月18日からアルゼンチン産の有機栽培アンデスにんにく紫(有機JAS認証品)のテスト販売をはじめました。産地はアルゼンチンメントー州サンラファエル市。商品特徴は、従来の白ににくと違い、表皮が薄紫で味も甘みがあり美味しいです。焼き、炒め、揚げるとスパイシーなフレーバーがたち、ほかに甘くバーベキューなどの肉料理にベストマッチです。アルゼンチンアンデスの日本人移民農家の絆から生まれた商品です。

鍵山秀三郎氏 講話会開催

▼ UP DATE 2009-4/12

4月12日(日)NPO法人「日本を美しくする会」鍵山秀三郎さんの講話会がちこり村で開催されました。NPO法人「日本を美しくする会」は、平成5年に日本大正村(恵那市明知町)で開催された「全国掃除に学ぶ会」をきっかけに、鍵山さんが創唱。学校のトイレ掃除、繁華街の街頭清掃など、その活動は日本国内はもとより、海外にも広まっています。当日は、約100名の人たちが参加されました。

ぎふ県一村一企業 パートナーシップ運動に 認定登録

▼ UP DATE 2009-3/30

岐阜県下で一村一企業パートナーシップ運動の登録証交付式が開催。岐阜県下の数ある活動している企業・団体の中から、4者が交付されました。その1企業に「農産物生産販売会社サラダコスモ(中津川市)の岐阜中津川ちこり村」が登録認定。農商工連携した取り組みとして、民間企業ながら先進的な事例として紹介されました。大変光栄な事です。県から登録頂いた活動に恥じない取り組みにして行きたいと思います。



パラグアイ日系移民農家の マカダミアナッツ販売開始

▼ UP DATE 2009-3/29

食糧確保のギアリンクスが手がける殻付きマカダミアナッツ。ちこり村の売り場では、常設展示場の開設記念式典より販売が開始されました。専用の殻割り機(クラッカー)で割って食べる世界一堅い殻を持つ果実。パキッと割れたときの爽快感は最高です。是非、南米の日本人移民農家の皆さんを応援して頂きたいと思います。



先人の中津川を知る ちこり村の智慧を聞く

ちこり村

夏の案内板



■お問い合わせ先
【ちこり村直通電話番号】
0573-62-1545

ちこり村のイベント情報 PRにも訪問

▼ UP DATE 2009-5/2~5/31

■2年目の蔵開き

5月2日から6日までの5日間2年目の蔵開き&ちこり芋収穫祭を開催。ちこり&ちこり芋の豚汁を振る舞いました。また、日頃入れない蔵中体験も好評でした。

■日本まん中まるかじり紀行でPR

5月3日~5日の3日間、中日新聞社が主催の「日本まん中まるかじり紀行」にちこり村が出店。30万人が来場する

というイベントは名古屋久屋大通りで開催。ちこり茶ペットボトルやちこり芋の漬物ちこり焼酎などPRしました。

■ちこり村 南極写真展

5月10日~末日まで鈴木豊子さんが、南半球一周旅行の

途中で撮影した南極の美しさと人間が自然を壊してきたもうひとつの南極の姿を知ってもらいたいという思いで写真展がちこり村で開催されました。

夏休みの宿題に スプラウトの種プレゼント★

2009年7月1日(水)~8月16日(日)

ちこり茶 ペットボトルが新発売

▼ UP DATE 2009-4/27~

ちこり芋の有効利用のひとつにちこり茶のティーバッグを2007年7月に商品化して約2年販売してきました。高齢化社会の中、健康志向でノンカフェインがブームという事もあり、販売実績が10万包を突破するなどかなりの愛飲者も出てきました。そこで、「いつでも」「どこでも」「健康を!」をテーマにちこり茶ペットボトルを商品化。初回2万5,000本を製造し、ちこり村内の物販コーナーと中津川市の道の駅などで販売をスタートしました。気になる味は、香ばしい香りとちこり芋が持つ天然の甘みが特徴で、ちこり村のおすすめの味になるよう試作を繰り返し究極の味に仕上げました。インターネットでの取り寄せも可能です。夏は麦茶感覚で冷やして飲んでもおいしいです。



夏休みの宿題に
スプラウトの種プレゼント★

2009年7月1日(水)~8月16日(日)

期間中、ちこり村にお子さん(小学生まで)と一緒にお越しのお客様には、かいわれ大根の種とブロッコリー新芽の種をプレゼントします。小学生の夏休みの宿題は、親子で悩む事が多いようです。そこで、もやしやかいわれ大根などスプラウト野菜を生産するサラダコスモから、スプラウトの種をプレゼント。「どんな実験をしたいか?」を売り場のスタッフにお知らせ頂ければ、それにあわせて種を差し上げます。いろいろな条件で育ててみてはいかがですか?観察日記など面白いですよ。育てた後は、自分で収穫して食べると美味しい倍増&スプラウトでビタミン補給!野菜生活してみませんか?

佐藤一斎歿後150年祭「一斎塾」

2009年7月18日(土)

江戸時代末期の儒学者で、岩村藩出身。門下生には佐久間象山、渡辺華山ら3,000人といわれ、西郷隆盛や坂本龍馬など幕末に活躍した偉人に影響を与えたと言われています。佐藤一斎歿後150年祭にあたる今年は全国各地で一斎先生の講演会が開催され、その会場にちこり村も選ばれました。

■日時:7月18日(土)
■時間:13:30~
■講師/吉田公平先生
「陽明学からみた佐藤一斎の人となり」
■入場料は無料 ※たくさんの方をお越しをお待ちしています。



■お問い合わせ先
【ちこり村直通電話番号】
0573-62-1545



■お問い合わせ先
【ちこり村直通電話番号】
0573-62-1545